

地域枠・地域の医師確保に関する全国調査(2025 年度版)

全日本医学生自治会連合(医学連) 第 42 期中央執行委員会

本調査で得られた医学生の声は、文部科学省・厚生労働省との懇談や、日本医学教育学会での報告、メディアによって国や医学界に届けられます。本調査は匿名調査であるため個人が特定されることはありませんし、回答により不利益を被ることもありません。

【アンケート所要時間:5～15 分】

()大学()年 性別(男/女/その他/回答しない) 出身地()都/道/府/県/海外)
出身地:高校等を卒業する前までに過ごした期間が最も長い都道府県。

1-1. あなたは将来、どのように医療に関わることを考えていますか。現時点で考えているものを、＜各項目＞から選んでください。

＜勤務する地域＞(単一回答)

- A) 大都市(人口 100 万人以上、東京都市圏、京阪神都市圏、政令指定都市周辺など)
- B) 地方都市(人口 20 万人以上、県庁所在地や中核都市、例として旭川市、高知市など)
- C) 小都市(人口 5 万人以上 20 万人未満、上記を除く地方都市)
- D) 過疎地域(上記に当てはまらない地域、市街から離れた地域、離島など)
- E) 海外

＜職種＞(複数選択可)

- A) 臨床医として働く
- B) 基礎研究分野で働く
- C) 医系技官など行政で働く
- D) 医学教育分野で働く
- E) 医師以外の道

＜勤務形態＞(複数選択可)

- A) 勤務医
- B) 開業医
- C) その他(行政、研究室など)

1-2. 設問 1-1 の回答について、そのキャリアを考えている理由、重要視している点があれば教えてください。

1-3. 在学中の悩みや卒後のキャリアについて、誰に相談しますか。(複数選択可)

- | | | | |
|----------|-----------------|-------|--------------|
| A. 先輩や友人 | B. 大学の教職員(担任など) | C. 家族 | D. キャリア相談の窓口 |
| E. いない | F. その他() | | |

1-4. 大学や都道府県に設置されているキャリア相談の窓口相談はしやすいですか。当てはまるものを選び、その理由も教えてください。

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| A. 非常に相談しやすい | B. やや相談しやすい | C. どちらともいえない |
| D. やや相談しづらい | E. 非常に相談しづらい | F. 存在を知らない |

(理由)

以下では、地域医療に従事することを、医師の供給が需要を上回っていない地域で、地域住民に求められる医師として従事することであると定義します。

2-1. あなたは将来、地域医療に従事したいと思いますか。

A. はい B. いいえ C. わからない

2-2. あなたが地域医療に従事する場合に、魅力を感じる点を選んでください。(複数選択可)

- A) 患者との全人的な(人格や社会的背景を含んだ)関わり
- B) 地域住民との交流
- C) 地域で働く医師との交流
- D) 多職種(医療系)との交流
- E) 地域の課題解決のための取り組み
- F) 生活の充実(ワークライフバランスの良さ・環境の良さなど)
- G) 給与面の待遇が良い
- H) その他()

2-3. あなたが将来地域医療に従事する場合に、不安を感じる点を選んでください。(複数選択可)

- A) 希望する診療科の充実/専門研修の環境
- B) 学会・研修等への参加機会の制限
- C) 症例数の少なさ
- D) 先進的な医療機器を使用する機会の制限
- E) 社会福祉制度の充実(産休、育休など)
- F) プライベートと仕事の切り替え(ワークライフバランス)
- G) 大学などからの指示(特定地域での従事義務など)
- H) 給与面の待遇
- I) 周辺の生活環境(食事、買い物、交通機関、娯楽など)
- J) 子育てに関わる環境(保育施設、教育機関、学習塾など)
- K) その他()

地域枠とは、医師数の減少と地域間での医師偏在に対し、医師養成課程を通じた医師確保対策として、医学部入学者または在学者に設定された選抜枠で、特定地域での一定期間の医療従事義務という条件が付きます。

3-1. あなたは地域枠学生ですか。または、地域枠制度の利用を検討したことがありますか。

A. 地域枠学生である B. 地域枠の利用を検討したことがある C. 地域枠学生ではなく、利用を検討したこともない

3-2. あなたの大学で、地域枠の離脱が困難であった事例はありますか。ある場合は、わかる範囲で詳細をお書きください。例) 相当の理由があったにもかかわらず離脱が認められなかった等

A. ある B. ない C. 知らない

(詳細)

設問 3-1 と 3-2 の両方で「いいえ」と答えた方は、設問 8 へお進みください。

以下の設問 4 は、地域枠学生の方、地域枠制度の利用を検討したことのある方への質問です。

4-1. なぜ地域枠制度を利用・検討しましたか。その理由を教えてください。

4-2. 地域枠制度を利用する際、または、地域枠制度の利用を検討する際に、下記の①～④の内容に関して、下のそれぞれからの説明はありましたか。その説明の回数や内容は十分でしたか。

- ① どのような勤務形態に従事要件が適用され、義務年限を消化することができるのか
 例) 常勤医としての勤続年数のみでカウントする、週に 1 回指定病院に勤務すれば 0.2 年分としてカウントする、卒後〇年までに義務年限を消化しなければならない、海外研修ができるのか等
- ② 離脱を認める事由
 例) 退学・死亡は認めるが結婚は認めない等
- ③ 当事者間の十分な検討、日本専門医機構による橋渡しがあっても、地域枠学生・医師が都道府県や大学の同意を得ずに指定のプログラムを離脱した場合、日本専門医機構は当該学生・医師の専門研修を認めないこと
- ④ 奨学金を返済しても従事要件が残る場合があること(地域枠に関連して奨学金を借りている方のみ)
 ※「奨学金の返還は金銭貸借契約を解除したにすぎず、そのことによって地域枠の離脱を認めたわけではなく、引き続き地域枠入学者としての道義的責任は有している」とする都道府県も存在します。

	大学からの説明	高校からの説明	都道府県からの説明
①	(十分あった/不十分/なかった/覚えていない)	(十分あった/不十分/なかった/覚えていない)	(十分あった/不十分/なかった/覚えていない)
②	(十分あった/不十分/なかった/覚えていない)	(十分あった/不十分/なかった/覚えていない)	(十分あった/不十分/なかった/覚えていない)
③	(十分あった/不十分/なかった/覚えていない)	(十分あった/不十分/なかった/覚えていない)	(十分あった/不十分/なかった/覚えていない)
④	(十分あった/不十分/なかった/覚えていない)	(十分あった/不十分/なかった/覚えていない)	(十分あった/不十分/なかった/覚えていない)

4-3. 契約する前に説明された情報と、契約後に説明された(または知った)情報で、違うと感じた点、または契約前に説明されていなかったが契約後に説明された(または知った)情報があれば、具体的に記述してください。

設問 3-1 で「いいえ」と答えた方は、設問 8 へお進みください。

以下の設問は、設問 3-1 において「地域枠学生である」と答えた方への質問です。

5-1. 地域枠を離脱したいと思ったことはありますか。それはなぜですか。思い留まった場合、その理由も教えてください。
A. ある B. ない

(理由)

5-2. 厚生労働省が示した地域枠離脱となる場合の例として、留年・国家試験不合格・退学・死亡・国家試験不合格後に医師になることをあきらめる場合があります。これらの他に、地域枠からの離脱を認めてほしい事由はありますか(プログラムの一時中断・期限延長で対応できるものは除く)。その理由とともに教えてください。

5-3. あなたの大学で地域枠を離脱する場合、奨学金の返済の他に、違約金や高額な利息などの支払いは必要ですか。
A. はい B. いいえ C. わからない

6-1. 在学中、地域枠入学者のキャリア形成に関する支援(講義、面談、実習など)を受けたことがありますか。
A. ある B. ない C. わからない

6-2. その支援は、将来のキャリアを考える上で役立ちましたか。
A. 役立った B. やや役立った C. どちらともいえない
D. あまり役立たなかった E. 全く役立たなかった F. 支援を受けたことがない

6-3. 卒前のキャリア支援に期待していることを教えてください。(複数選択可)

- A) 地域医療に関する実習
- B) 地域医療に関する講義
- C) 定期的な勉強会の開催
- D) キャリア相談の窓口の設置
- E) その他()

6-4. 卒後のキャリア支援に期待していることを教えてください。(複数選択可)

- A) 研修先の選択支援
- B) ライフイベント時の柔軟な対応(プログラム中断等)
- C) 県外研修の機会
- D) その他()

6-5. あなたの大学の地域枠では、専門研修において、義務年限中に取得できない基本領域(内科など)またはサブスペシャリティ領域(消化器内科など)がありますか。

- A. ある B. ない C. わからない

7-1. 地域枠を利用したことについて、また、地域枠学生として在学している今現在の状況や将来のことについて、どう感じていますか。5段階のうち当てはまるものを選んでください。

- A. 非常に満足 B. やや満足 C. どちらともいえない D. やや不満 E. 非常に不満

7-2. その内容、理由を教えてください。

・満足な点

・不満な点

8. 医学連は、地域枠に関する問題の他にも、全国の医学生に関わる様々な問題解決に取り組んでいます。あなたの最近の悩み事として当てはまるものがあればチェックをお願いします。

- ☐ 学費が上がらないか心配
- ☐ 授業や試験が大変
- ☐ 進級判定が適切に行われているか疑問に思う
- ☐ 医学生へのメンタルサポートが不足している
- ☐ 卒業後のワークライフバランスが心配

その他に気になることがあればご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。上記で回答していただいたことに関して、医学連から後日お尋ねしてもよろしければ、連絡先(メールアドレス・電話など)を教えてください。【

※記入していただいた個人情報については厳重に管理し、アンケート結果の発表などに際しては公開しません。また許可なく第三者に提供することはありません。

医学連へ直接ご連絡くださる方はこちらへ→info@igakuren.jp